



▲103回目のお田植えまつり

悠紀

六ツ美南部学区広報誌

第49号

平成31年 2月 15日

六ツ美南部学区社会教育委員会発行

総代会活動のありかた

六ツ美南部学区総代会長 木村 宗春

六ツ美南部学区の地域の皆様におかれましては、日頃より学区の各種行事にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新しい年を迎え、元号が変われど、地域に根付いた行事はこれからも続きますが、世代交代が進み、学区の各種行事に参加される方が年々減少していることは、各町共通の悩みで、総代会では、毎月、15町の総代が集まり、定例会議を開催し、様々な事案について協議をしております。世帯数の多い町内と少ない町内における格差もあり、解決が難しいこともあります。今年度も、各町の総代様に取りまとめていただきました「環境整備」の要望は、岡崎市へ陳情し、改善していただいております。

歴代の総代経験者が多く参加されている団体として「まちづくり協議会」という会があります。この会の活動は大規模な災害時に備えるための活動会議を毎月開催し「みんなで支える防災活動」として「防災ガイドブック」を作成し、学区の全世帯に二月末までに配布されます。ご活用いただければと思います。

総代会で継続しがたい事案については、まちづくり協議会に協力をいただき、継続懸案事項や諸問題に対して各町住民の皆様との知恵と力を共有し、改善できるように努めてまいります。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



▲学区環境整備の陳情

財産

岡崎市立六ツ美南部小学校長 大西 和夫

新年あけましておめでとうございます。本年も、本校の子供たち、保護者の皆さま、そして、地域の皆様にとって、幸多き歳となることを心からご祈念申し上げます。

さて、本校の財産、宝物を三つ挙げるとしたら何だと思えますか。私は、まず一つ目は、子供たちの優しい心を挙げます。二つ目は、百年以上の歴史を誇る悠紀斎田、そして三つ目は、「六ツ南かるた」。このかるたは、平成二十二年の六年生が、「総合的な学習の時間」で地域の方の力添えをいただいで作成したものです。本校に在籍する全ての家庭に配付されており、子供たちはかるたに親しみながら、本校の歴史や文化にふれ、学びを深めていきます。まさに、本校の宝物となっております。昨年度からは、入学と同時に、本校の同窓会か新入生にプレゼントされています。

一月十八日に授業参観が予定されています。各学年で工夫して『六ツ南かるた』を活用してかるた会を実施する予定です。毎年、たくさんの方の保護者の皆さんに喜んでいただいております。

本校の子供たちは、こういった学びを通して、地域の一員として成長していくのです。本校の歴史を学ぶための欠かせない財産となっております。



▲六ツ南かるた会

各団体の皆様への感謝

学区社会教育委員会副委員長 足立 光利

学区の各団体の皆様には、日頃より社教委員会の活動に深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。皆様のご尽力により、学区の皆様との更なる絆が深まり明るい地域作りに貢献できたことを心より感謝させていただきます。

また、手取り足取りご指導頂いた茶木委員長に改めて御礼申し上げます。

総代会の代表理事として任された社教副委員長ですが正直なところ、何をすればよいのかわからないままのスタートでしたが、行事活動を通じ新しくいろいろな人と知り合えたことが自分の大きな財産になったと思っております。今後、役職を離れても皆様とは長いお付き合いをお願いしたいと思っております。

一年間の社教行事は充実したものとなりましたが、一町内の総代としては各役員選出に非常に苦労していることも事実です。各行事の内容、やり方等を各委員会で再検討して頂き、無理なく実施できる行事にして頂きますようお願いし、皆様への感謝とさせていただきます。ありがとうございます。



▲学区敬老会

地域に育てられる子供たち

六ツ美南部小学校PTA会長 霜山英三郎

日頃より学区の皆様には、PTA活動に対して深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

本年度のPTA活動は、寄贈品バザー、案山子を作る会、カブトムシを育てる会などPTA単独行事や、運動会、学芸会などの学校支援活動を改善を図りながら行ってきました。また、PTA広報部・保健体育部・文化部・生活環境部・父親部で行う各部の活動は、特色ある活動として充実しました。その他にも、ふれあい夏祭りや子どもまつりの学区行事にも積極的に参加させていただきました。

また、地域の皆様には、子供たちの登下校を温かく見守っていただき、バザーでは多くの寄贈品を提供していただき、休日には子供たちに温かく声をかけていただき、各イベントでは子供たちとの交流を楽しみ、三六五日、子供たちは地域の皆様に守られていると実感しています。今後も、地域・学校・保護者の連携のもと、六南小の子供たちを見守っていただけるよう、よろしくお願い致します。



▲子どもまつりでの交通安全パレード

子ども会活動を振り返って

子ども会会長 近藤 政則

日頃は、六ツ美南部学区の皆様には、子ども会活動へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

球技大会では、地域の皆様をはじめ各団体の方々の協力を得て、盛大に大会を行うことができました。残念ながら猛暑の為、子供たちの安全を最優先とし、ブロック大会、市の大会共に中止となり、準備を進めてくださった皆様には、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。子どもまつりでは、悪天候の中、パレードを無事行なう事ができ、多くの方々が沿道で出迎えてくださり、感動を覚えました。また子供たちの楽しむ姿や喜ぶ声を聞くことができました。

子ども会の会員数も減ってきているのが現状ではありますが、少しでも魅力のある子ども会となるよう、今後も地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願致します。



▲子ども会球技大会

一年を振り返って

学区体育委員会委員長 照井 健二

皆様には、日頃より体育事業に対し、ご理解とお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

高温や荒天が続き、開催が危ぶまれましたが予定された全ての体育事業が延期なく開催されました。今後も体育事業にご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年度各種体育事業結果など（上位のみ）

- 第三十二回ソフトミニバレーボール大会
 - ・ 通常リーグ①新町②上側A③八幡④後屋敷
- ・ 親睦リーグ①本町②国正町
- 第四十四回ソフトボール大会
 - ・ 通常リーグ①上側A②正名二軒屋③小園
 - ・ 親睦リーグ①八幡B②国正
- 第四十五回ファミリィ体育祭
 - ・ 大規模町内会①上側
 - ・ 中規模町内会①中村町
 - ・ 小規模町内会①本町
- 第三回六ツ美中部・南部学区ペタンク交流会開催
- 第二十三回ファミリィグランドゴルフ大会



▲ペタンク大会のラジオ体操

充実したPTA活動

六ツ美中学校PTA副会長 太田 宣子

日頃は六ツ美中学校PTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

中学校PTAの活動の一つに、生徒と保護者が一緒に行う夏の奉仕活動があります。地域密着、保護者参加型にして三年目になります。以前は高橋用水路で美化活動を行っていました。現在はPTA地区委員の皆様の協力のもと、近所の神社や公園、通学路など地区別に活動場所を選定しています。今年の夏もたくさんの方にご参加いただくことができ、一時間かけて生徒とともに作業を行い、汗を流しました。地区の方々から道具の提供をしていただいたり、声をかけてもらったりしながら、つながりを感じることができました。親子で地域への貢献ができ、とても有意義な活動となりました。来年度からもたくさんの方には是非ご参加いただきますようお願い致します。今後とも子供たちの中学校生活が向上する活動を続けていきまので、ご協力お願い致します。



▲奉仕活動

女性部の活動を振り返って

学区女性部部长 渡邊 浩子

学区の皆様には、日頃より女性部の活動にご協力とご理解を賜り誠にありがとうございます。

女性部の活動を紹介します。六月の「悠紀斎田お田植えまつり」では、子供たちと共に地域の伝統あるお田植えに参加し、学区や年代を超え様々な方と交流ができました。七月、「六ツ美ふれあい夏祭り」受付係のお手伝い。九月、「学区敬老会」では、部員全員でお汁粉作りをし、親睦を深め楽しく活動することができました。十月、「悠紀収穫祭」では、地元の方々をはじめ幅広い年代の方々や稲刈り、脱穀作業を行い貴重な体験をすることができました。

役員になり、学区の様々な行事に参加し、地域の皆様、各団体の方々のご協力のもとで成り立っていることを改めて感じました。女性部の活動にもご協力いただきました皆様、そして、一年共に活動してくれた部員に感謝すると共に、今年度も無事に活動を終えることができました。本当にありがとうございます。



▲悠紀斎田お田植えまつり女性部

減災の知識

婦人自主防災クラブ会長 早川 直美

婦人自主防災クラブでは、減災のため自助、共助、公助が重要であると言われております。災害時において自らの身は自分で守る事、隣り近所で助け合い、それらが地域を守る事に繋がると信じています。こうした自助の大切さを広めるため各町防災訓練では、レジ袋を使った腕の固定や止血の仕方、アルファ米の実演と試食、簡易トイレの使い方などの訓練を行いました。クラブ員としての知識を習得するため、炊き出し訓練や心肺蘇生AED、三角巾の講習会を消防署・青野出張所において、年数回受講し、避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。クラブで得た知識は、いざという時に役立てられればと思います。

今年度も学区の皆様にご協力いただき、無事に活動することができ、ありがとうございます。



▲AED講習会

夏祭りフォトコンテスト

夏祭り実行委員会委員長 早川 信行

学区の皆様には、日頃より夏祭り実行委員会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。



▲フォトコンテスト

今年度のふれあい夏祭りは、台風接近により前日の準備や当日の会場設営などに多大なご迷惑をおかけし、協力団体の絶大なる応援により、前回以上に盛り上がりました。

今年度も昨年以上に協賛企業を募り、多大なご支援・ご厚情を賜りました。

- ・花火の量や製作会社によるポスター利用など、前回開催分の企画や演出を継続できました。
- ・協賛企業賞を含め、前回よりも抽選会景品を豪華にすることができました。
- ・フォトコンテストの展示スペースを二倍にして開催することができました。

前回より開催しているフォトコンテストも今回は二部門に分かれました。思い出写真展には百二十枚以上の写真を展示し、優秀写真は、「むつみ展」にも出品しています。また、次回開催案内のポスターモデルに採用します。

今回は六ツ美ふれあい夏祭りも第十回を迎え、前身のサマーフェスティバルから二十年を迎えます。新たな企画に取り組み、ますますパワーアップした催しになるように、努力してまいります。引き続きご支援・ご厚情の程、よろしくお願いいたします。

民生・児童委員の活動

民生児童委員長 近藤三男

南部学区民生児童委員は、男子七名女子六名、計十三名で活動しております。主な活動内容をお知らせいたします。『登下校見守り活動』登下校時の児童の安全を確保するため、学校周辺や通学路にて児童の見守りを行っています。小さな異変にもすぐ気付けるように心がけています。『ひとり暮らしの高齢家庭見守り活動』誰もが安全で安心して暮らせる地域を目指し、日々活動を行っています。重要なことは人間関係です。そのため日頃から地域での近所付き合いを大切にしよう努めています。地域住民の抱える悩みごとを相談して下さい。民主委員には守秘義務があり相談内容が他の人に伝わることはありません。

安心して相談して下さい。どんな小さな問題や悩みでも気軽に声をかけて下さい。解決するために行政や専門機関のパイプ役として活動しています。各地域の皆様のご協力をお願いします。



▲南部学区民生児童委員

父母の会を振り返って

六ツ美南保育園父母の会会長 岸 美奈子

日頃は六ツ美南保育園の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。六ツ美南保育園の一年間の主な活動は、年に三回行われている資源回収やバザーがあります。その他には一ヶ月に一回、帰りの立門をしています。年に二回程子供たちが大好きな歌や音楽で楽しんでもらおうと、父母会企画のボランテイアさんと呼んで楽しんでもらいました。地域の行事としては、悠紀の里で行われる夏まつり、学区敬老会やファミリー体育祭、学区こどもまつりに参加することができました。

今年度の父母会は、十八名で活動しています。今年度は少しでも役員さんの負担を減らそうと、活動内容の見直しをしてきました。一つ一つの行事を役員さんのご協力、園長先生からの励ましの言葉で一年間を過ごすことができました。地域の皆様へ感謝すると共に心からお礼を申し上げます。今後も父母会にご協力の程宜しくお願い致します。役員の皆様ありがとうございました。



▲六ツ美南保育園父母の会

父母の会活動を振り返って

中島保育園父母の会会長 池田美保子

私たち父母の会は役員十八名で活動をしています。昨年一月の顔合わせで会長はとても不安な気持ちでいっぱいでしたが、いざ始まってみるとなんだかあつ

という間で、資源回収や運動会、バザーなどの園行事だけでなく、学区の行事にもみんなで協力して楽しく活動することができました。夏まつりやファミリー体育祭、こどもまつりにも参加させていただき、地域の皆様との交流も深めることができました。想像していたよりも大変で、戸惑い悩んだこともありましたが、役員同士助け合い今日まで活動してることができました。先生方や保護者の皆様、そして地域の皆様のおかげだと思います。最後になりましたが、父母の会活動にご理解、ご協力いただき皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。一年間ありがとうございました。



▲中島保育園父母の会

楽しい一泊研修

六南睦会会長 渡辺 弘

四月に会長を引き受けて、もう間もなく総会の時が来ようとしています。例年実施している行事を見習いながら、今年も同じように進めてきました。

その中でも年に二回の一泊研修は、いつも楽しい行事の一つです。

観光バスを仕立てて、温泉地に向かうバスの中の賑やかさ、誰が支度するのか差し入れの数々、男性は、アルコールで朗らかにバスの旅を謳歌してゆく、こんな旅行を行っています。とても楽しい旅となります。

この計画をするときには、年配者の配慮をすることで無理なコースはしないことです。また、宴会の場では、女性の参加者が自主的にハワイアン踊りを披露してくれ、会を盛り上げてくれました。

こんな配慮をしながら今年の一泊研修は、二回とも無事に終えることができました。ありがとうございました。



▲六南睦会の旅のひとコマ

岡崎ごまんどく体操

六ツ美南部学区福祉委員長 小谷外志男

学区の皆様には、福祉委員会の活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

六ツ美南部学区の福祉委員会を発足してから十八年になり、歴代の福祉委員のご努力で市内有数の活動に成長しました。

現在の活動は、悠々クラブでのリズム(3B)体操、小学生との世代間交流、志賀先生による健康講座。

いきいき教室ではコーラス、軽体操、手話。福祉サロンは折り紙、手芸を楽しみ悠紀の里に展示。秋のウォーキング。グラウンドゴルフも発足して二年目で、毎週火曜日の早朝から楽しんでいきます。

昨年は新たに、岡崎ごまんどく体操を岡崎市長寿課、むつみ包括の皆様のご指導により、四月に上側・八幡集会所悠紀の里で、九月に後屋敷公民館、十一月に定国の公民館で開催することができました。次年度は、順次皆様のお近くの集会所での開催を予定しています。

岡崎ごまんどく体操は、歩いて行ける集会所で行う健康体操です。毎週一回四〇分程の体操です。三ヶ月単位での効果確認を行い、満足されいわれます。



▲岡崎ごまんどく体操

地域の経済団体

岡崎市六ツ美商工会副会長 中根 敏勝

岡崎市には商工会議所、ぬかた商工会と私も六ツ美商工会の三経済団体があり、又県内では五十

七商工会があります。各々の地域の小規模事業者の育成発展と地域社会の活性化に特化した事業を

推進し、お祭りやイベント等、社会一般の福祉の増進に資する事業も重要な取り組みとして活動しています。地元

の皆様と商工会が連携して、地域振興・地域ブランド創造・新たな商業集積地の誘致等、にぎわいの創出は重要課題であり、その担い手になる小規模事業者の役割も非常に大きく不可欠

なっています。毎年開催される商工まつりは第三十四回をむかえ、今年も六ツ美南部小学校の音楽部の皆様の演奏で始まり、多くの皆様にご

来場頂き盛大に行われました。ありがとうございます。岡崎市六ツ美商工会はまちづくりと地域コミュニティの核として、より密着型の開かれた経済団体として地域の発展に貢献できるように推進してまいります。これからもどうぞよろしく願い申し上げます。



▲商工まつりでの音楽部の演奏

消防団活動

六ツ美消防団第3部部长 高橋 和之

学区の皆様には、日頃から消防団活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。消防団は本業を持ちながら、学区の安心して暮らせる街づくりに努めております。消防・防災に関する知識や技術を習得し、災害発生時における

消火活動や救助活動・避難誘導など皆様の生命と財産を守っています。また、平常時においても各種訓練、応急手当、広報活動なども実施しております。昨年は六ツ美南部学区で大きな火

災が起きなかった事は、大変喜ばしいことでもあります。今年には日本において、自然災害が多発し多くの尊い命が失われました。特に地震では

六月に大阪、九月には北海道と続けて二回も発生した年でもあります。今後南海トラフ大地震が危惧されるように、いつ災害が起こるかかわかりません。皆、危機感をもって活動をしていきたいと思っております。これからも地域の安心・

安全を守り、防災代表として日々努力して団員一丸となつて活動をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

安全を守り、防災代表として日々努力して団員一丸となつて活動をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



▲放水訓練

スポーツの力を信じて

スポーツ推進委員 西田 一彦

学区の皆様には、岡崎市ならびに、六ツ美ブロックのスポーツ事業にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

スポーツ推進委員の活動は、スポーツ活動を通じ市民の体力、資質及び競技力の向上を図り、生活に直結したスポーツ振興を図ることを目的に活動しています。

二〇二〇年に東京オリンピック、パラリンピックが開催されることもあり、スポーツに注目が集まっています。

そんな時流、六ツ美ブロックとして二年前より取り組んでいるニュースポーツ「ファミリアバドミントン」があります。今年も、七月二十日に大会形式の講習会を六ツ美体育館で行いました。六ツ美四学区から約百名の参加者が、気持ちのよい汗を流しました。来年も七月に開催を予定しています。どなたでもすぐに楽しめる競技なので、町内の体育委員にお問い合わせください。

スポーツを通じて地域のコミュニティが高まり、災害などの有事に「力」となることを信じてこれからも活動していきます。

引き続き、ご理解とご協力賜りますよう、よろしくお願致します。



▲六ツ美ソフトミニバレーボール大会

健康で安心安全な暮らしを

健康推進委員 山内 宏美

私たち健康推進委員は、市民

の方の健康づくりをお手伝いするため、保健所と協力して健康情報の提供等を行ってまいります。

健康おかげさき21 啓発活動として、



▲健康おかげさき21 啓発活動

て、商工まつりをはじめ、六ツ美南部学区の行事において「野菜摂取の呼びかけ」「熱中症予防」「受動喫煙の予防」などのチラシ配りと呼びかけを行ってまいりました。

岡崎市は、日常生活の身体活動量を増加させることにより、身体面の健康だけでなく人々が生き甲斐を感じ、安心安全で豊かな生活を送れるまちづくり、スマートウェルネスシティを目指しています。「歩いて健康」「食べて健康」を実感できる、おかげさき健康「まめ」チャレンジを推進しています。皆さんも是非一度チャレンジしてみてください。

災害時の健康見守り活動も役割の一つです。健康上気になる人、生活環境など避難所の状況を伝える健康見守り活動に、少しでも役立てるよう今後努力してまいります。

もう少しお待ちください

あのみ野運動広場運営委員会事務長 武山 隆俊

現在、運動広場ではトイレが仮設の汲取り式で、グラウンドの利用者の皆様には大変ご迷惑とご不便をおかけいたしております。

幸い岡崎市の公共下水工事が定国の地区でも完了し、周辺施設での共用できる状態となりました、しかし、グラウンドにおきましては用地が現在、地権者の方との賃貸契約が一年毎の短期契約となつて居るため下水等の工事をする事ができない状態です。

そのためトイレの設置場所に該当する地権者方々に、長期の契約に同意をいただくため、現在学区の市議、社教委員長、総代会長のお骨折りで実現に向けて話を進めております。

当グラウンドは、市内でも特に利用の多いグラウンドです。昨年末には中日ドラゴンズの若手選手が来場し、少年野球の指導をしてくれています。また寒いこの時期でも毎週月曜日の夕方からは子供たちがサッカーの練習をがんばっています。もちろんグラウンドゴルフ（月々金）も多くの方々の利用があり、トイレの水洗化は待たれています。

今後、学区の運動広場をより快適に活用して頂けるよう、管理をしていきたいと思っております。



▲中日ドラゴンズ選手による野球指導

同窓会からのお知らせ

六ツ美南部小学校同窓会会長 柵木 勝良

日頃より、小学校同窓会に対しご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「悠紀第四八号」で記載させて頂いた同窓会にとつての二大イベントの一つ『六ツ南かるた盛況ウォーキング』は百名以上の参加を頂き、又当日は秋晴れで汗を流すほどの天気であり、大に終わったと感じております。さらに参加された方々のマナーがよく、交通事故や怪我等なく終われたことを大変感謝しております。

◆同窓会入会式案内

・日時 平成三十一年三月八日(金)

・場所 六ツ美南部小学校体育館

◆記念講演

【入会式後の午後二時三十分予定】

・演題 【ハエが手を擦る足を擦る 自然観察 楽しい実験】



▲講師：倉橋弘氏

◆講師略歴

・昭和29年 六ツ美南部小学校卒業

・昭和32年 六ツ美中学校卒業

・昭和42年 金沢大学大学院理学研究科修了

・昭和60年 国立予防衛生研究所

衛生昆虫部 室長

・現在 国際双翅類研究所 所長他

たいへん貴重なお話が聞けると思っています。皆さんお誘い合わせの上、ご来場頂きますようお願い致します。

思いやり心のゆとり

交通指導員班長 加藤日出雄

昨年も愛知県は、交通事故死者数全国ワースト1という、不名誉な記録を更新してしまいました。

面積五二〇〇km²、全国27位。

人口七五〇万人、全国4位。

自動車保有台数五三〇万台、全国1位。

これは、愛知県の都道府県ランキングです。

車の町愛知県を象徴する様に、面積はそれほど

多くないにも関わらず、人口と車の保有台数

が多いことが分かります。よって交通事故が発生

する確率も高くなります。

このような交通環境を理解した上で、ドライ

バーや歩行者、自転車に乗る人は、お互いの存

在に気を配りながら公道を使用しなければなり

ません。

交通事故を減少させるためには、ルールを守

るだけでは物足りず、思いやりの気持ちと、心

にゆとりを持つことができるかが最も重要なポ

イントになってきます。

新しい年を迎えた今、

改めて日々のタイムテ

ブルを見直し、「スロー

ライフ・スロードライブ」

を心がけて交通事故のな

い暮らしを送りましょ

う。



▲交通安全パレード

編集後記

社会教育委員会事務局 細井 鶴貴

小学校では、今年も「悠紀の里検定」を全校で実施します。「六ツ南かるた」や「六ツ南一四選」を基に作られてきた七〇〇問余の問題から、六年生の実行委員がいくつか選び抜き、今年度の検定問題を作ります。子供たちはこの検定に向けて、互いに問題を出し合いながら覚えてたり、黙々と検定問題に取り組んだりしています。地域の歴史や文化を学ぶことで、子供たちの故郷を愛する心が育まれます。

さて、本年度、初めて社教事務局を担当させて頂いたできました。六ツ美南部学区の諸団体の皆様と接する機会があり、学区民のために身を粉にし、企画運営をされる姿を見ました。それに応えようと協力し合う地域の皆様がいま。こうしたよい環境の中で、子供たちの心は豊かになります。学校と地域とが密接に連携しながら、これからも子供たちを育てていきたいと思えます。

最後になりましたが、本誌の編集にあたり総代会をはじめ、各団体の皆様にはご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



*有料でお分けいたします。お問い合わせは、六ツ美南部小学校 教頭まで (TEL43-2105)